

## LINE 町公式アカウントで防災・災害情報を

9月1日からLINE 町公式アカウントが開設されました。その中で、災害時などに利用できる機能を紹介します。

※LINE 町公式アカウントに関する詳しい内容は、今月号広報10ページから11ページをご覧ください。

### ■「サポートメール@防災くんねっぷ」で配信している情報をLINEにも

【LINE 町公式アカウント QR】



これまでは、町の防災、災害時などの緊急を要する情報が、携帯電話やスマートフォンなどの電子メールで確認できる登録制のメール配信サービスのみでしたが、LINEからも同様の情報が配信されますので、町公式アカウントを「友だち追加」して、ぜひご登録ください。

スマートフォンなどで左記QRを読み取ることで「友だち追加」できます。

### ■LINEを使用して災害などによる被害場所を町に通報できます

LINEを活用して、大雨などの災害による被害を受けた場所を通報することができるようになりました。

公式アカウントのメニュー画面で通報ボタンを押すと、5つの項目（①災害②道路損傷③河川④公園⑤除雪）で町に知らせることができます。

通報時には、スマートフォンなどのカメラを使用して、実際の被害状況の写真やGPS機能を活用した位置情報を送信することで詳細な被害状況を町に知らせることができます。

LINEの仕様上、通報を受けた被害状況に対して、個別に回答することができません。

また、LINE 通報システムでは、個人宅などの被害については想定していませんので、通報はご遠慮ください。

通報画面▶



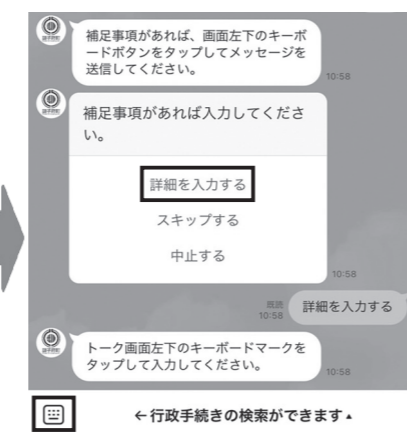
②被害場所の写真を撮影し、撮影日を入力

③被害場所の位置情報を送信

### 通報方法



①通報の各項目から該当する内容の「通報をはじめる」をタップ



④詳細な被害の状況など補足事項を町に報告できます

## シェイクアウト訓練を実施します

9月1日(金) 午前10時

安全行動①-②-③

町では、北海道が実施する「北海道シェイクアウト訓練」に合わせて、午前10時から約1分間、消防のサイレンを合図に地震を想定したシェイクアウト訓練（安全行動訓練）を町内一斉に行います。

サイレンが聞こえたら、それぞれの家庭や学校、職場で机の下に隠れるなどの安全行動訓練を実施し、防災対策の確認をしましょう。



消防のサイレンが聞こえたら、上記の安全行動を約1分間とってください。合わせて防災用品などの持ち出し準備や点検なども行いましょう。

■問合せ 総務課防災危機管理係 (☎ 47-2112 役場2階 窓口10番)

## 大切な命を救うために

9月9日は救急の日

救急医療週間 9月3日～9日

北見地区消防組合消防署訓子府支署では、皆さんに救急業務の理解を深めていただき、応急手当の普及・啓発を図る活動を行っています。

### 昨年の救急出動 274件

訓子府支署では、迅速な出動など救急活動に全力を挙げていますが、119番通報を受けてから現場到着までの所要時間は平均で6.4分（訓子府町令和4年平均値）となっています。

年別救急出動状況	
令和4年	274件
令和3年	215件
令和2年	219件
令和元年	223件
平成30年	217件



### ■救急車の適正利用のお願い

救急出動件数の増加などで、救急車が本当に必要な方の元へ到着するまでに時間を要しています。救急車の適正利用に今後ともご協力ください。

また、新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられましたが、いまだ医療機関はひっ迫しており、救急搬送先の病院決定までに時間を要する可能性がありますので、ご理解ください。



### ■北海道救急医療・広域災害情報システム

急病・けがなどで受診可能な医療機関をお探しのとき、救急医療情報センターが24時間体制で情報を提供します。※医療相談はしていません。

- ・全道どこからでも (☎ 0120-20-8699)
- ・携帯電話などから (☎ 011-221-8699)
- ・インターネットから <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>



### ■全国版救急受診アプリ「Q助」

住民の皆さんが急な病気やけがをしたときに、医療機関を受診するタイミングや手段、利用できる医療機関および受診手段の情報を提供し、緊急度に応じた必要な対応を支援するための消防庁のアプリです。



■問合せ 消防署訓子府支署 (☎ 47-2419)